

# Kansei Research — Overview

## 研究テーマ

AI時代に、人は何に心を動かされ、どのように意思決定し、実際の行動へ移るのか。Kansei Researchは、この問いを現場観察、デジタルデータ、心理学、Human-Computer Interaction ( HCI ) を通して研究します。

## 研究の特徴

研究室だけで問いを立てるのではなく、地域の店舗、観光地、オンライン上の反応を起点にします。現場で見つけた課題を検証可能な形にし、国際研究を経て、再び社会で使える方法へ翻訳します。

## 主な研究領域

Human Decision Making / Human-Computer Interaction / Psychology / Regional Tourism / Artificial Intelligence / Marketing / Digital Experience / Information Design

## 代表研究

HCII 2026発表「Save → Plan → Impulse」は、Instagram、YouTube、TikTokが観光意思決定の異なる段階を支える可能性を示し、Best Paper Awardを受賞しました。

# Kansei Research — Overview — 2

## 研究データ

観察期間60日間、動画468本、3プラットフォーム、総インプレッション300万超。視聴者コメントに表れた行動意図を分類し、評定者間信頼性  $\kappa = 0.82$ を確認しました。

## 社会への還元

研究成果を論文や書籍にとどめず、地域観光DX、情報発信、事業者支援、教育的な仕組みへ翻訳します。目的は技術そのものではなく、人が納得して次の行動を選べる環境をつくることです。

## 想定される活用

自治体・観光組織：旅行前から来訪までの情報設計。地域事業者：媒体ごとの役割に合わせた発信。  
研究者・大学：HCI、観光行動、プラットフォーム比較の共同研究。メディア：AI時代の意思決定と地域実践に関する取材。

## 関連情報

Research: <https://kansei.info/research/hcii2026>

Press Center: <https://kansei.info/press>

DOI: [https://doi.org/10.1007/978-3-032-31407-9\\_5](https://doi.org/10.1007/978-3-032-31407-9_5)

Research begins in the field. Its value is tested through research. Its purpose is to return to society.

Kansei Research Project / 株式会社エックスブレーンズ / 藤井 実彦 / [mitfujii@gmail.com](mailto:mitfujii@gmail.com) / 〒203-0053  
東京都東久留米市本町2-3-1